

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 都市・交通課							
	作成責任者	山中 忠雄							
	事業名	有償運送運営協議会開催事業							
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 交通対策費	会計 一般会計	事業コード 120145	決算付属資料 82	頁	
	施策体系	施策コード 030203	施策名 公共交通のネットワークを充実させる						
	開始年度	平成20年度							
	終了予定年度	令和2年度							
	関連計画等	-							
	根拠法令等	道路運送法							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	路線バスなどの公共交通を利用することが困難な高齢者や障害のある人、また交通空白地域の移動手段を確保し、住民福祉の向上、交通不便地域の解消を図るために、道路運送法の規定に基づき、自家用有償旅客運送の適正な運営のあり方について審査を行うことを目的とする。				
	対象者	有償運送運営協議会委員	対象者数	21	単位あたりコスト	61.3
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	委託先・実施主体等	福知山市有償運送運営協議会				
	事業概要	運営協議会を開催し、福祉有償運送及び公共交通空白地有償運送の新規登録・更新登録案件について、その必要性の確認、運行体系や安全対策の確認を行うとともに、旅客の適格性を確認するなど、適正な運営について審議を行う。 登録審査以外にも、有償運送の運営に関連する事項について協議・報告を行い、情報の共有を図りながら、より良い有償運送のあり方を協議する。				
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費		
	委員報酬	有償運送運営委員会報酬	104			
	郵送料	会議開催案内郵送料	7			
関連事業						

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	296	296	296	253	0
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 37	40	△ 49		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越		0	0	0	0	0
	次年度繰越		0	0	0	0
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	259	336	247	253	0
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.23/0	0.23 / 0	0.13 / 0	0.13 / 0		
⑤概算人件費	1,840	1,840	1,040	1,040		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,099	2,176	1,287	1,293		
⑦執行額	211	336	111			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	81.5%	100.0%	44.9%	0.0%		

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	福祉有償運送利用者数	人/年	16,303/30,000	18,350/30,000	18,520/30,000
	公共交通空白地有償運送利用者数	人/年	2,890/3,000	1,836/3,000	2,637/3,000	/ 30,000	3,000	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
			会議開催回数	回/年	2/2	3/2	1/2	/ 2
		単位あたりコスト		105.5	112.0	111.0		
	活動団体数	団体	13/13	13/13	13/13	/ 13	13	
	単位あたりコスト		16.2	25.8	8.5			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	道路運送法の規定に基づき実施している事業であり、事業の適正性を確保するためにも必要性が高く、民間事業者等では実施できない事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	新規登録や更新登録等の案件によって実施する事業であり、登録時期に近い案件をまとめることで効率化を図っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	有償運送運営団体の円滑かつ安定した運営に寄与しており、有効性は高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		協議会を確実に実施することによって、有償運送実施団体の更新手続等の事務処理を円滑に進めることができ、活動実績の目標は達成できた。	
今後の課題及び方向性		本市の公共交通再編の基本方針である「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づいて、公共交通空白地有償運送事業の活用・展開を図っていくうえで、運行事業者の運営が厳しいことや運転手不足も考慮したうえで、必要となるガイドラインの策定・見直しや実施団体への運行支援のあり方について検討を行う必要がある。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」を統合し、「有償運送運行事業」とする。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 都市・交通課						
	作成責任者	山中 忠雄						
	事業名	福祉有償運送実施団体活動補助事業						
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 交通対策費	会計 一般会計	事業コード 120148	決算付属資料 82	頁
	施策体系	施策コード 030203	施策名 公共交通のネットワークを充実させる					
	開始年度	平成21年度						
	終了予定年度	令和元年度						
	関連計画等	-						
	根拠法令等	-						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	高齢化の進行、障害のある人の社会参加の拡大、介護保険制度等による自立支援が推進されるなか、身体的な理由から公共交通を利用することが困難な人の外出移動手段である福祉有償運送の運営を支援することで、利用者の利便性の向上、福祉の増進を図ることを目的とする。					
	対象者	福祉有償運送利用者	対象者数	18,490	単位あたりコスト	0.1	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	委託先・実施主体等	福祉有償運送事業実施団体					
	事業概要	道路運送法第79条に基づく福祉有償運送事業実施団体に対して、福祉有償運送に要する経費のうち、安全講習会受講費、車両整備費、運行管理のための事務経費に係る経費の2分の1を補助し、その活動を支援する。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
	団体補助	福祉有償運送実施団体に対する運行経費補助金			817		
	郵送料	福祉有償運送事業に係る資料送付等			1		
	関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,060	948	948	850	0
		②補正予算			0		
		③流充用額	△ 138	△ 6	△ 6		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	繰越	前年度繰越		0	0	0	0
		次年度繰越		0	0	0	0
		一般財源	922	942	942	850	0
	国支出金	0	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	0.16/0	0.16 / 0	0.12 / 0	0.12 / 0		
⑤概算人件費	1,280	1,280	960	960			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,202	2,222	1,902	1,810			
⑦執行額	875	704	818				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	94.9%	74.7%	86.8%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		福祉有償運送利用者数	人	16,303/30,000	18,350/30,000	18,520/30,000	/ 30,000	30,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		補助対象事業者数	団体	7/10	5/9	6/10	/ 9	9
		単位あたりコスト		125.0	140.8	136.3		
			/	/	/			
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	高齢化の進展、障害のある人の社会参加の拡大、介護保険制度等による自立支援が推進されるなか、福祉有償運送の需要は今後さらに高くなると思われ、本事業の必要性も高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	福祉有償運送自体、ボランティアに近い形で事業を行っており、活動の十分な支援とは言えないが、他市に比べ事業実施団体も多く、補助対象事業者数も多いことから、限られた予算の中で効率的な支援ができていく。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	他市では、補助対象経費を運行に係る全ての経費としている事例もあり、運行確保に向けた支援策の検討が必要である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	現時点で、実施団体に本事業に対する理解を得た上で制度を活用してもらうことを活動実績としており、一定の成果があると考えている。		
今後の課題及び方向性	実施団体へのヒアリングによると、有償運送事業の運営状況は収益が見込めず、運転手もほぼボランティアで行っているような状況である。福祉施策の今後の方針の中で、福祉有償運送をどのように位置づけていくかにより、必要な支援のあり方についても検討していく。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」を統合し、「有償運送運行事業」とする。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 都市・交通課												
	作成責任者	山中 忠雄												
	事業名	交通空白地域移送サービス支援事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費	会計	一般会計	事業コード	120159	決算付属資料	82	頁
	施策体系	施策コード	030203	施策名	公共交通のネットワークを充実させる									
	開始年度	平成23年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	過疎地域等の鉄道やバス路線から離れた公共交通空白地域においては、高齢化の進行等から、自動車等の移動手段を持たない高齢者等の通院や買物等の移動手段の確保が大きな課題となっている。こうした地域で公共交通空白地有償運送事業を実施する団体の運営を支援し、交通空白地域に居住する高齢者等の地域住民の持続可能な移動手段の確保に努めることを目的とする。										
	対象者	公共交通空白地有償運送利用者数	対象者数	3,415	単位あたりコスト	0.4						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	公共交通空白地有償運送実施団体										
	事業概要	道路運送法第79条に基づく公共交通空白地において公共交通空白地有償運送を行う団体に対し、収支欠損補助を行い、運営を支援する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費			
		団体補助	公共交通空白地有償運送実施団体に対する事業費補助金						320			
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当予算	①当初	1,200	700	600	500	3,440	
	②補正予算			0			
	③流充用額	△ 372	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	0	
前年度繰越		0	0	0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑥内訳)	一般財源	628	600	600	500	1,363	
	国支出金	0	0	0	0	1,038	
	府支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他特財	200	100	0	0	1,039	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.14/0	0.14 / 0	0.09 / 0	0.09 / 0			
⑤概算人件費	1,120	1,120	720	720			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,948	1,820	1,320	1,220			
⑦執行額	593	327	320				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	71.6%	46.7%	53.3%	0.0%			

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	公共交通空白地有償運送利用者数	人	2,890/3,000	1,836/3,000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	制度利用団体数	団体	2/3	3/3	2/2	/ 2	6
	単位あたりコスト		296.5	109.0	160.0		
	単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	公共交通空白地の移動手段の確保は今後ますます需要が高まり、公共交通の再編を進める上で必要不可欠であるため、補助制度も実情に合わせ見直す必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	補助事業でありながら十分な支援とは言えず、他市事例を研究しながら支援内容の再検討を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	採算性のある事業でない上に、現在の補助制度では事業者の負担が大きく、新たに事業展開することは難しいため、支援のあり方について検討する必要がある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	本事業については現行の公共交通でカバーしきれない公共交通空白地域での移動手段確保のための事業に対する支援であり、例えば、非効率なバス路線の見直しを行い、代替手段として本事業導入を促進する等、公共交通を補完する形で実施するケースも想定し、検討する必要がある。		
今後の課題及び方向性	補助内容については、公共交通が展開できない過疎地域を対象した事業でありながら、路線バスのなかでも利用度が比較的高い幹線系統路線の国庫補助基準を準用している。 今後、「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づき路線バスの再編を行うなかで、公共交通を補完する地域コミュニティ交通としての必要度は高く、実態に応じた支援制度のあり方について検討する必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」を統合し、「有償運送運行事業」とする。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	建設交通部 都市・交通課												
	作成責任者	山中 忠雄												
	事業名	地域コミュニティ交通導入モデル事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費	会計	一般会計	事業コード	120160	決算付属資料	82	頁
	施策体系	施策コード	030203	施策名	公共交通のネットワークを充実させる									
	開始年度	平成29年度												
	終了予定年度	令和元年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	-												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ( )												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づき、地域の実情やニーズに適した効率的・効果的な交通体系の再編を進めている。その一環として、三和地域をモデル事業として、バス路線の再編に伴う補完、また鉄道やバス路線から離れた公共交通空白地における移動手段の確保のため「公共交通空白地有償運送事業」の導入推進のため、その支援内容及び適正な運行のあり方について検証を行うことを目的に実施する。											
	対象者	公共交通空白地有償運送利用者数	対象者数	700	単位あたりコスト	5.0							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
	委託先・実施主体等	三和地域協議会											
	事業概要	三和地域における利用率が低い市バスの削減や路線の短縮等運行内容見直しに合わせ、三和地域協議会が実施する公共交通空白地有償運送事業を地域コミュニティ交通導入のモデル事業として位置づけ、運送に要する経費を支援した。											
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費				
	団体補助	三和地域協議会が行う有償運送事業に対する支援						1,296					
関連事業													

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	0	1,187	1,485	2,000	0			
	②補正予算	0	5	0					
	③流充額			0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越		0	0	0	0	0			
	次年度繰越		0	0	0	0			
財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	0	5	0	0	0			
	国支出金	0	0	0	1,000	0			
	府支出金	0	0	742	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
その他特財	0	1,187	743	1,000	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域でつくり支える公共交通システム支援費補助金	種類	府支出金	実績金額	642	決算付属資料	22	頁
	特財名称	地域コミュニティ交通導入モデル事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	596	決算付属資料	36	頁
人件費	0/0	0.51 / 0	0.25 / 0	0.25 / 0					
⑤概算人件費	0	4,080	2,000	2,000	2,000				
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	5,272	3,485	4,000					
⑦執行額	0	763	1,296						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	0.0%	64.0%	87.3%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		新たな移動手段の導入・試行件数	件	-	1/6	1/6	/ 6	6
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		有償運送利用者数(1日当たり)	人	-	1.6/5	2.4/5	/ 5	5
		単位あたりコスト		-	476.9	540.0		259
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	公共交通空白地等の交通不便地域の移動手段の確保は今後ますます需要が高まり、公共交通の再編を進める上で必要不可欠であるため、その導入に向けての基本方針となる本事業の必要性は極めて高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	現在の事業内容が適当かどうかを検証することによって、事業内容の適正を判断するものであり、効率的な事業である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	事業実施にあたり、他地域の先進事例等も参考にした上で、実施団体、対象地域、その他関係者と十分調整を行っており、その有効性は高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	本事業については実証実験として実施しているが、平成30年度の営業日1日当りの利用状況は2.4人程度と当初見込みを下回っており、利用拡大に向けた取組を行っていく必要がある。今後、事業内容を検証する中で適正な運行のあり方を確認していく。		
今後の課題及び方向性	本事業については実証実験であり、事業内容を検証し、適正な形での本格運行或いは他地域での運行につなげていかなければならない。令和元年度は、市バス再編やスクールバス一般混乗導入、商業施設の開店等、環境の大きな変化が予測されることから、継続してモデル事業として実施し、検証を行ったうえで、支援内容のあり方を検討し、地域コミュニティ交通導入に向けてガイドラインを作成する。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】